在宅福祉サービスを充実
全身性障害者に夜間ヘルパー派遣

市では、在宅福祉サービスをさらに充実しようと、十月一日から全身性障害者夜間ヘルパー派遣モデル事業を開始します。

これは、二十四時間介護が必要な脳性まひなどの重度全身性障害者を対象に、夜間ヘルパーを派遣し、在宅での生活を支援するもの。ひとり暮らしなどの重度全身性障害者で、肢体不自由一級の人のうち、市が選定したおおむね十人を対象にモデル事業を開始します。

同事業では、全身性障害者が特に介護を必要とする、起床や就寝、洗顔、着替え、食事の準備、食事を行う朝・夕の時間帯に、ある程度まとまった時間での介護を提供します。

派遣時間は、介護の必要性の高い、午後七時から午後十時と午前六時から午前八時の間で、一日二時間以内。一日の派遣回数は二回を限度とします。ただし、必要に応じて二時間のうち一時間を、午後十時から翌朝午前六時の間に派遣することができます。

介護内容は、調理や洗たくなどの家事援助、洗顔、排泄、体位の交換、着替え、ベッドへの移動などの身体介護など、障害者の在宅での生活を支援していくものとなっています。

利用者から推薦してもらった人をヘルパーとして派遣。推薦を受けた人は、ヘルパー研修を受講し、市のヘルパーとして登録されます。これにより、障害の個々の症状や日常生活の状態を知っている人など、利用者が安心して任せられる人に介護を頼むことが可能となります。また、ホームヘルパーも専門的な研修を受講することで、よりよい介護を行うことができます。

市では、これまでの昼間の派遣や夜間の巡回型の派遣に、同派遣を加わえ、三百六十五日、二十四時間、在宅で安心して暮らせるまちづくりを、より一層推進していきます。

広域　月潟村

秋分の日に舞いを披露
角兵衛獅子の里

月潟村では、観光キャンペーンとして、毎年九月二十三日（秋分の日）に農村環境改善センターにおいて、伝統芸能「角兵衛獅子の舞い」が披露されます。

角兵衛獅子の発祥の年代は不明ですが、その卓越した芸能は、江戸時代の京都や江戸では年の始めの慶祝に悪魔払いとして欠かすことのできない行事となっていました。明治の終わりごろ、時代の流れで衰退しましたが、昭和十一年に保存会が設立され、現在では小中学生の有志により、伝統芸能として受け継がれています。

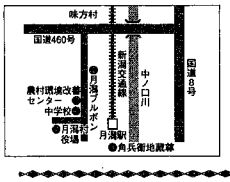
月潟駅のわきには、角兵衛獅子の一行が技芸上達と道中安全を祈願した角兵衛地蔵尊があり、毎年六月二十三日から三日間、角兵衛地蔵尊祭（月潟まつり）が開催されています。

この祭りは、全国巡業から帰郷した角兵衛獅子の一行が、その芸能を競演奉納して尊霊を慰めたことから始まったといわれています。

また、農村環境改善センター内にある郷土物産資料室には、角兵衛獅子の衣装や写真などが展示され、ビデオによる紹介も行われています。

当日は角兵衛獅子の舞いのほか、勇壮な月潟太鼓の披露や、月潟手打ち鎌、角兵衛そば、月潟梨など特産品の販売も行われます。入場無料です。ぜひお出かけください。

問い合わせ　月潟村役場産業課（☎375・2710）へ



地域の家庭教育支援者を養成
学習会の企画・運営方法学ぶ

家庭教育の一層の充実を図るために市では、PTAや子育てサークルなどが家庭教育に関する学習会を開く際に、その企画や運営などについて良き相談者・助言者として活動を支援するとともに、家庭教育の学習会を奨励するために、PTAが企画・運営する家庭教育学級に対して経費の一部を援助しており、同事業は、そういった人材を、今年度から育成しています。

市では、平成七年度から家庭教育の学習会を奨励するために、PTAが企画・運営する家庭教育学級に対して経費の一部を援助しており、同事業は、そういった活動を促進する役割も担っています。

参加者は公民館、PTAが開催した家庭教育学級に参加したことのある人など三十一人。養成期間は二年間です。一年目は、家庭教育の基本的な視点を築うために、十三回にわたる講義を開催します。

講義では、少年事件やいじめなどの問題を取り上げながら、子どもと親のかかわり方や家庭・地域における子どもの居場所をどう確保するかなどを学びます。

また、二年目は、家庭教育学級のプログラム作成、企画方法を学びます。

その後は、実際に家庭教育学級の企画を実践してもらい、将来的には、各地域の支援者として活動してもらうことになります。

熱心に講義を聴く参加者

重症心身障害児（者）に活動の場
通園希望者を募集

市では、重症心身障害児（者）に通園による活動の場を提供する事業を、十一月から開始し、通園希望者を募集します。

これは、今まで在宅か入所かの選択肢しかなかった重症心身障害児（者）に対して、昼間の活動の場を提供するもの。通園による機能回復訓練、日常生活訓練、集団生活への適応訓練などを実施します。

専門指導員、看護婦などにより、利用者の個々の状態に応じて、運動機能の低下防止や発達の促進に努めます。

また、家庭における訓練方法の指導や、相談などにも当たります。

訓練や指導を通して、家に引きこもりがちな重症心身障害児（者）の自立心や生活意欲を養い、家族の負担軽減を図ることで、在宅での生活を支援します。

実施施設　十字園（上新栄町）

対象　療育手帳Aの人で、肢体・上肢・下肢・体幹不自由の個別級が一級または二級の人のうち、十五歳以上六十五歳未満の人※定期的に通える人

通園形態　おおむね十五人を登録し、一日数名ずつ通園※一人週に一・二回程度

問い合わせ　障害福祉課（☎内線2625番）へ

ポリオワクチンの追加接種
10月より開始

市ではポリオワクチンの接種を、十月より毎月一回市民病院で行います。

これは、厚生省の調査により昭和五十年から五十二年に生まれた人の、ポリオの免疫の保有している割合が、他の年齢層に比べて低いことが判明したのを受けて行うものです。

昭和五十年から五十二年に生まれた人は、ポリオウイルス常在国に渡航する場合や子どもがポリオワクチンを接種する時期に合わせて、再度ポリオワクチンの予防接種を受けることをお勧めします。

なお、料金は全額自己負担となります。

日時　毎月第三水曜日午前九時から

申し込み　接種希望日の一週間前までに、保健衛生課（☎内線2705番）へ

おくちの健康ガイド

かかりつけ歯科医

市民の皆さまは、歯や歯肉の具合が悪くなったとき、お口の状態を知ってもらっている歯医者さんはおありでしょうか。

そして、これまでの歯肉（歯周病）の状態から、あなた自身の治療を知ってもらっている歯医者さんをお持ちでしょうか。

つまり、あなたの「かかりつけの歯科医」を持つことです。

「かかりつけの歯科医」とおつきあいをしていく上で大切なことは、痛くなったときに、みてもらうことではありません。

いつでも、あなた自身のお口の状態を知ってもらっていることです。

そのためには、定期的にお口の点検をしてもらいましょう。それは、虫歯や歯周病の状態を確認してもらうことです。いつも同じ先生にみてもらうと、なお良いでしょう。

一生自分の歯で食べるために、「かかりつけの歯科医」を持ちましょう。

（市歯科医師会）

はじめての離乳食

内容　離乳のすすめ方、試食と話し合い
対象　生後4カ月に達した子どもの親または保育者　**持ち物**　母子健康手帳

日	会場	時間	申し込み
10・1	東保健所	午後1時半～3時半	電話で会場へ
10・23	西保健所		
10・8	石山地区保健センター		
10・28	南地域保健福祉センター		
10・17	坂井輪地区保健センター		
10・24	西地区保健センター		

軽いうちに治そう！
生活習慣病（成人病）栄養相談

内容　みそ汁の塩分や体脂肪の測定、ほか

日時	会場	受付時間	申し込み
10/2・16	東保健所	午前9時～午後3時	電話で会場へ（予約制）※検診の結果がある人はお持ちください
10/14・28	西保健所		

1歳6カ月児健康診査

対象　平成8年3月生まれ（曽野木・入舟地区会場は2月生まれも含む。北地区会場は11月に実施）
持ち物　母子健康手帳、問診票、印鑑（フッ素塗布希望者は料金970円）
問い合わせ　東・西保健所へ
※対象者に案内と問診票を郵送します

育児相談

持ち物　母子健康手帳
申し込み　当日直接会場へ

日	会場	受付時間
10・16	※東保健所	午後1時半～3時
10・15	南地域保健福祉センター	
10・2	石山地区保健センター	
10・28	北地区保健センター	午前9時半～11時
10・8	※曽野木地区保健センター	午前10時～11時半

※印は栄養士による相談あり

フッ素塗布

受付時間　午前9時半～10時半
対象　4歳未満児
持ち物　母子健康手帳、料金970円

日	会場	定員(先着)	申し込み
10/9・23	東保健所	各日60人	電話で
10/16	中地区保健センター	80人	東保健所へ
10/3	南地域保健福祉センター	80人	
10/15	石山地区保健センター	100人	電話で会場へ
10/31	坂井輪地区保健センター	70人	
10/2・15	西保健所	各日70人	電話で
10/9	入舟地区保健センター	70人	西保健所へ

酒害相談

対象　酒で悩んでいる人、または家族

日	会場	時間	申し込み
10/6・20	東保健所	午後1時～3時	電話で会場へ（秘密厳守）
10/8・22	西保健所		

献血バス「ゆうあい号」

日	会場	時間
9・21	デッキイ401（出来島）	午前10時～午後3時
9・22	新潟県信販（鐙橋）	午前9時半～11時
	JR白山駅前（白山浦2）	午後3時～4時半
9・24	資源再生センター（エコープラザ）（下木戸3）	午後3時～4時
9・26	木崎超高校（帳島1）	午前9時半～10時半
	関ジンワ電子（的場浜通2）	午後0時半～1時半
	新潟西港校（内野関場）	午後2時半～4時
9・27	マクドナルド万代シテイ店前（万代1）	午前10時～午後3時
9・29	関キタック（新光町）	午前9時半～10時半
	新潟中央病院（新光町）	午後1時～4時
	関二酸素（津島屋7）	午後1時半～4時半
	新デンソー関新潟工場（津島屋7）	午後2時半～4時
9・30	ニイガタ機関関（島見町）	午前9時～11時半
	南江病院（関越町1）	午後2時～4時
	新潟ダイハツモーター販売支店（両新社2）	午前9時半～11時
	西新潟中央病院（鳥修1）	午後1時～4時
10・2	建設省北陸地方建設局（白山浦1）	午後3時～4時半
	新潟税務署（白山浦1）	午後3時～4時半
10・3	新潟税務署システム関（神道寺）	午後3時～4時半
	新潟税務署（笹出通2）	午後1時半～3時半
10・4	NEXT21（西船通6）	午後0時半～3時半
毎日（第2・4次週日除く）	全血献血・成分献血	午前10時～午後1時
	東献血ルーム（東堀通7）	午後2時～5時半

※成分献血の受付は30分早く終了

※受付時間は県赤十字血液センター（☎230・1702）へ

遺伝相談

日時　10月9・23日午後2時半から
会場　西保健所
内容　新大医師の個別相談（秘密厳守）
申し込み　電話で会場へ（予約制）

健康相談

基本健康診査の受診記録票、健康手帳のある人はお持ち下さい。

地区	月日	会場	受付時間
山の下	9・24	※中地区保健センター	午前10時～11時半 午後1時半～3時
松浜・鳥屋・潟町	9・22	○※北地区保健センター	
大江山	9・26	大江山環境福祉センター	午前10時～11時半
中野小屋	9・25	笠木公民館	午前10時～正午 午後1時～3時
坂井輪	9・24	※新通集落開発センター	午前10時～11時半

○印は医師（午後）、※印は栄養士による相談あり

母子健康手帳の交付

受付時間　午後1時～2時
持ち物　妊娠届出書、印鑑

月日	会場	内容
10/9・23・30	東保健所	妊娠相談、各種制度の説明、歯科検診、保健指導
10/28	北地区保健センター	
10/15	石山地区保健センター	
10/16	中地区保健センター	
10/3	南地域保健福祉センター	
10/1・15・29	西保健所	
10/22	西地区保健センター	
10/8	坂井輪地区保健センター	

風しん抗体価検査

日時　10月14日午前9時～9時半受け付け
会場　東保健所
対象　18歳以上の女性（妊娠中の人を除く）　**参加費**　800円
申し込み　電話で会場へ（予約制）